



**森口や宮地工の夢のあと**

昔、森口に宮地鉄工所松本工場が稼働しており、日本でも有数の鉄骨橋梁メーカーとして、業界でもトップクラスの仕事をしてきました。歴史は古く、戦時中に軍指導のもとに東京砂町から一部移転してスタートした疎開工場でした。戦後は昭和電工の営繕的な仕事や、橋梁の補修等から始まり、東京オリシピックによるインフラ整備計画の波に乗り、多くの建築や橋梁を手掛けました。好調な受注を背景に、工場の増設・設備の新設更新を行い、近代化・効率化を成し遂げました。

- 鹿教湯大橋、並柳大橋、神淵橋、新島々橋、新国界橋、下津井瀬戸大橋他本四架橋、村山橋、犀川橋、平瀬橋
- 鉄塔関係  
東電松本電力所鉄塔、東電横浜電力所通信鉄塔、建設省飯田通信鉄塔
- 保全



橋梁一貫工場に転身を果たした。しかし、再び公共事業の先行きが不透明となり、鋼道路橋の発注量が平成19年35万トンから平成21年26万ト

2年に1度行ってきた「ミニ文化祭」について公民館役員で話し合い、今回は「文化講演会」をやることになり、「落語・マジックショー」を行うことになりました。文化祭は区民の皆さんが、2年に1度の自作品を展示して観てもらおうチャンスでもあるので、今回出品を予定されていた方には申し訳ない気持ちです。

地区公民館事業はスポーツ



「マジックショー」にスマイリーフジさん

- 建築工事関係  
東京ドリムランド（超高層の先駆け）、八十二銀行本店、東京体育館、警視庁、NHK放送センター、東京都庁、東京フォーラム、新宿超高層ビル、新丸ビル、JR本社、品川インターシテイ、松本市民芸術館
- 鉄道・駅関係  
横浜駅、東京駅重層化、新宿駅南口、品川駅、松本駅
- 橋梁関係  
鹿教湯大橋、並柳大橋、神淵橋、新島々橋、新国界橋、下津井瀬戸大橋他本四架橋、村山橋、犀川橋、平瀬橋
- 鉄塔関係  
東電松本電力所鉄塔、東電横浜電力所通信鉄塔、建設省飯田通信鉄塔
- 保全

橋梁、学校、工場の耐震補強  
また、技術面でも評価は高く、特に溶接技術では  
● 炭酸ガス溶接を早く導入。高度な溶接技術を確認し、長野県の溶接技術向上に貢献。  
● 中国溶接技術訪日団来訪。溶接技術の視察交流を行う。  
● 鉄骨生産認定S類工場となり、極厚材の超大型工事を受注可能になる(全国で20工場)。  
● 建築の耐候性高張力鋼溶接を、我が国で初めて導入した。技術面ばかりでなく、毎年小学生の工場見学を受入れ、子ども達に技術の高さやふるさとの工場への希望や夢を与えた。

しかし、時代がコンクリートから人へと大きく変化していくなか、受注環境が厳しさを増す一方、鋼材価格の上昇や発注量の激減などで事業継続が困難となった。そのため鉄骨から橋梁工場へと移行した。下原工場の塗装専用化や大型クレーンの増設、仮組立能力アップなど橋梁一貫工場に転身を果たした。

平成28年2月7日(日)

**2区町会文化講演会**

「落語」に 三代目柳家東三樓師匠

2区副公民館長

その日が近づくにつれ、天候と区民の皆さんが多く集まっていただけが課題となってきました。そこで出演者紹介をチラシで全戸配布した後に、回覧も行いました。

そんな折、1月半ばには大雪が降り、その後寒い日が続き、雪解けが進まず心配していました。しかし公民館隣りの中村牧場さんが、駐車場の除雪をしてくださったので、開催日は天気も良く、また多くの区民の皆さんにお集まり頂きました。私達役員も、今回の講演会はやって良かったと、ほっとした一日でした。

**館報 はた**

スージーちゃん スイカ7くん

平成28年3月1日現在

世帯数	5,916戸
人口	15,650人
男	7,563人
女	8,087人

# スキー、スノーボード、スノーシュー教室



1月24日(日)に、毎年恒例のスキー・スノーボード・スノーシュー教室が、Mt.乗鞍スノーリゾートで行われました。

朝、波田公民館に集合して、バスで乗鞍高原へ39人の参加者を乗せ出発しました。

スキー場では、スキー3班、スノーボード1班、スノーシュー1班に分かれ、それぞれインストラクターに教えてもらいながら、楽しい一日を過ごしました。スキーは、保育園の年長さんから大人まで、子ども14人、大人3人がそれぞれのレベルに合わせて上達することができました。

スノーボードは、参加者2名と少し寂しかったのですが、安全に楽しめるように、インストラクターに丁寧な指導を受けました。スノーボードは危険と思われるがちですが、指導員から安

全な滑り方や転び方を教われば、スキー同様に楽しめると思います。

スノーシューは、昨年からは大人9人の参加者が、善五郎の滝までトレッキングしました。今年は、例年に無く暖かな冬なのですが、この日に限って雪まじりの寒い日になりました。その



お陰で、全面結氷した善五郎の滝を見ることができました。スノーシューは、

誰でも簡単に履くことができ、普段は歩けないようなふわふわの新雪の上を歩いたり、滝つぼの中まで行くことができます。林の中のうさぎの足跡を探したりして、楽しんでみてはいかがでしょうか。

信州の冬は、とつても寒くて外に出ることが嫌な時もあります。ちよつとずくを出してみませんか。楽しいことが見つかるかもしれません。来年の参加をお待ちしています。

## 男衆ひろばに参加して

「波田地区福祉ひろば」サークルで、毎月第3木曜日に、ひろば2名のコーディネート(女性)を中心にして開催しております(毎月参加者は15名前後・参加料は原則無料)。

参加したきっかけは、退職後、公民館の活動に参加してみたいことです。女性ばかりで男性の参加者が1、2名程と回を重ねるごとに足が遠のいていた時に、「男衆ひろば」の募集が目にとまり、男衆の文字につられ、内容もわからず期待と不安で会場へ。知人は数人で、おおかたの人は初対面の各町会の方々ばかりでした。しかし、初回から会話が弾み、初対面とは思えない良い雰囲気でした。

年間スケジュールは、料理教室・屋内スポーツ・健康教室・頭の体操・循環バス利用のせせらぎの湯・マレットゴルフを基本に、コーディネートーターと参加者により希望を出



し合い決定しています。参加しての感想ですが、色々な活動のなかでも特にお気に入りのは料理教室です。台所に入ったことなどない人が大半でしたが、協力し合い、レシピなどおりに各人が責任を持ち出来た料理を口にしたら、ときの笑顔が最高でした。男の人は後片付けができず大変とよく聞かされておりましたが、女性以上とお褒めの言葉もいただきました。



後日、教えられたレシピどおり作り、家庭の食卓上には。大好評だったのは特にキーマカレーと牛のチラシ寿司でした。後日、妻をはじめ子ども・孫から再三のリクエスト。これも「男衆ひろば」でコーディネートターの指導をはじめ、仲間たちに支えられ励まされたお陰と感謝しています。

参加して2年が過ぎようとしております。世の中のと、波田地区全体及び各町会の状況、子どもの頃等々の話題で地域の状況が分かり、これからの生活に喝を入れてもらったと感謝しております。

信州と言えばお漬物。野沢菜に大根にと、どこのお宅にもご自慢の逸品があることと思います。若かりし頃は、お漬物なんて...とほとんど興味が無かった私です。そんな私が母亡き後、お漬物をするようになって10年。だんだんお漬物に対する思いが変わってきました。自分の手の感覚だけで、いとも簡単に漬込みをしてきた母。その姿を思い出しながらやってみたものの、出来上がった味にがっかり。ならばと次の年は失敗を土台に再チャレンジ。悪戦苦闘を繰り返すうちに、近年納得のできる物になってきました。1年に1回の年中行事。毎回気が抜けません。野菜の出来や気候によって仕上がりが変わってしまうお漬物。なかなか手強く奥が深い代物です。



信州と言えばお漬物。野沢菜に大根にと、どこのお宅にもご自慢の逸品があることと思います。若かりし頃は、お漬物なんて...とほとんど興味が無かった私です。そんな私が母亡き後、お漬物をするようになって10年。だんだんお漬物に対する思いが変わってきました。自分の手の感覚だけで、いとも簡単に漬込みをしてきた母。その姿を思い出しながらやってみたものの、出来上がった味にがっかり。ならばと次の年は失敗を土台に再チャレンジ。悪戦苦闘を繰り返すうちに、近年納得のできる物になってきました。1年に1回の年中行事。毎回気が抜けません。野菜の出来や気候によって仕上がりが変わってしまうお漬物。なかなか手強く奥が深い代物です。

食卓では、いつも主役ではなく脇役のお漬物。名脇役としての場所をキープできるように、毎年大切に漬込んでいきたいと思っています。そして、オシャレな器に盛って食卓を彩りたいです。年齢を重ねるごとに変わってきたお漬物への思い。「たかが漬物、されど漬物」。日本人にとってお漬物は「心の友」ですね。我が家の味、我が家の逸品を大切にしたいと思います。

我が家の味、我が家の逸品を大切にしたいと思います。